

◆ 広報

# にのへ

2011  
3・1  
No.125



特集  
サイトギ



特集

# サイトギ

国の選択無形民俗文化財



# サイトを 知る

400年から500年もの歴史があるとされる「サイトギ」。「オコモリ」「水ごり」「裸参り」「火祭り」からなり、オコモリの崩れ具合と火の粉の舞う方向でその年の作柄を占います

## 春の例大祭行事サイトギ 歴史は四百〇五百年とも

「サイトギ」は、似鳥八幡神社の春の例大祭です。神社の鳥居の脇には「似鳥観世音」の碑があります。似鳥観世音は、「糠部三十三観音巡礼」の三十二番札所でした。その起源を示す文献はありませんが、神殿を改修した際に天正5年（一五七七）の棟札が見つかったおり、四百年から五百年以上の歴史があると伝えられています。

明治四年（一八七二）に「似鳥観

音」の称を廃し、八幡神社と称して菅田別命をまつりました。

## 旧暦一月六日の夜に行い 五穀豊穣と無病息災祈願

サイトギは、旧暦の一月六日の夜に行われます。祭りは「オコモリ」「水ごり」「裸参り」「火祭り」からなり、その年の作柄を占うとともに、五穀豊穣と無病息災を祈願するものです。

「サイトギ」は、「祭齋」「柴燈木」とも呼ばれ、井桁に組んだ木のやぐ

ら（写真）を指す言葉です。

また、サイトギは迷える霊を極楽浄土に昇天させる祈願祭という側面も持っています。これは、自死や無理死、交通事故などで命を落とし、昇天することができずに市内をさまよっている霊を送るための祈願でもあります。

そのため、似鳥神社の氏子は、精進し、身を清めて祭りに臨みます。大晦日は魚料理で備え、元旦には口をすすいで参拝し、以後は精進料理で六日間を過ごします。



生木を約3メートルの高さに積み上げて作られるサイトギ

## 大晦日から元旦にかけて 神前にオコモリを供える

旧暦の十二月三十日から元旦にかけて、この祭りの要素の一つである「オコモリ」が神前に供えられます。

もともとは、宮司（神職）が十二月三十日から一月五日にかけて毎晩零時にお米盛りを作り神前に備えました。お米盛りは、一日目は「米本来」を、二日目は「麦」、三日目は「豆」、四日目は「アワ」、五日目は「キビ」をそれぞれ意味し、これらを「オコ



五穀を炊き、剣状に盛り一晩凍らせて供えるオコモリ

モリ」と言いました。

現在のオコモリは、十二月三十一日に米・麦・ヒエ・アワ・キビを混ぜ込んで炊いたものを三方に剣状に五つ盛り、一晩凍らせたものを、元旦の朝六時に神前に供えます。

## オコモリが解け崩れたり 虫がついたりすると凶作

当日は、午後六時ごろから拝殿で氏子などの関係者が参加し「ご祈禱の儀」が行われます。直会へと続き、直会が終わると拝殿で似鳥神楽の奉

納が始まります。

サイトギでは必ず「権現舞」（獅子舞）が舞われます。踊り手は下舞、権現、幕取りの3人で、囃子方として太鼓、笛、手平鉦が拍子をとります。この舞は悪魔をはらい、家内安全、夫婦和合、子孫繁栄、家運長久を祈禱するものです。

## 男衆は水ごりで身を清め 境内では豆まきや振舞い

裸参りの男衆は、拝殿でお払いを受け、お神酒をいただきます。次に、井戸に移動し、ふんどし姿で「水ごり」を行います。しめ縄を張った樽の水を手桶にくみ、左肩、右肩、左肩と三回水をかぶります。

このころ、境内では豆まきが行われます。年男や年女が豆をまくと、手を伸ばして福豆を拾う楽しい光景が見られます。また、地域住民によるケンチン汁や甘酒などの振舞いが冷えた体を温めてくれます。

## 裸参りでは神社を三回と 二十あるお堂を巡り参拝

水ごりを終えた男衆は、水を拭きとり、白い鉢巻をして下帯の上に腰

裳を締めます。白足袋の上にわらじをはき、三角に折った紙を口にくわえ、手には幣束（へいさく）を持って整列し、「裸参り」が始まります。

鈴を鳴らす者を先頭に一列に並び、側道を一旦下ってから鳥居をくぐり、神社の石段を登ります。二列になつて神社を三回参拝し、さらに境内に二十あるお堂を一つ一つ巡つて参拝します。



裸参りでは、神社を三回と境内のお堂を参拝します

## 棒でサイトギを揺らして 空高く火の粉を巻き上げ

裸参りを終えた男衆は、四方から燃えさかるサイトギを囲みます。男衆は長さ約四尺の棒を突っ込んでサ



焚き上げで火の粉が舞い、祭りは最高潮に

イトギを上げる準備をします。西と北の上座には権現様、太鼓、ほら貝が並びます。

合図とともに、ほら貝が吹かれ、太鼓が連打されます。男衆が木の棒を上下に揺さぶると、夜空に火の粉が高く舞い上がります。男衆が一旦後ろに下がり、助走をつけて棒で上から叩くと、炎は周りの杉の太木より高く舞い上がり観客から大きな歓声が上がります。

サイトギは三回上げられ、早稲<sup>わせ</sup>・中稲<sup>なかて</sup>・晩稲<sup>おしね</sup>の作柄を占います。

サイトギが終わると、男衆が足袋の上にはいていたわらじは、鼻緒を切り、腰蓑とともに社殿の柱に結び

付けて奉納します。

### 火の粉の舞う方向とオコモリの崩れ方で作柄占う

サイトギでは、二つの要素により宮司が作柄を占います。

一つは火の粉の舞う方向により、豊凶を占います。舞い上がる火の粉の行方が南（神社と反対側）に流れると豊作、逆に神社側に流れると凶作になるといわれています。

もう一つは元日に供えたオコモリの状態を見ます。オコモリが解けて崩れたり、虫がついたりすると凶作になるといわれています。

寒には気温が下がり、北風が吹く

と、土用には気温が上がり南風が吹く（豊作）と言い伝えからです。逆に暖かい南風が吹くと夏に冷たいヤマセが吹くというのです。

宮司が火の粉の方向と、オコモリの崩れ具合から豊凶を占い<sup>（※3）</sup>託宣を出して祭りは終わります。

似鳥八幡神社総代の田口進さん（似鳥・七十歳）は「大冷害に見舞われた昭和五十五年のサイトギでは、オコモリは崩れて蠅がたかり、サイトギになかなか火がつかず、燃えも悪かった。サイトギの託宣は当たるんです」と話しています。

### 平成二十二年三月十一日 国の選択無形文化財指定

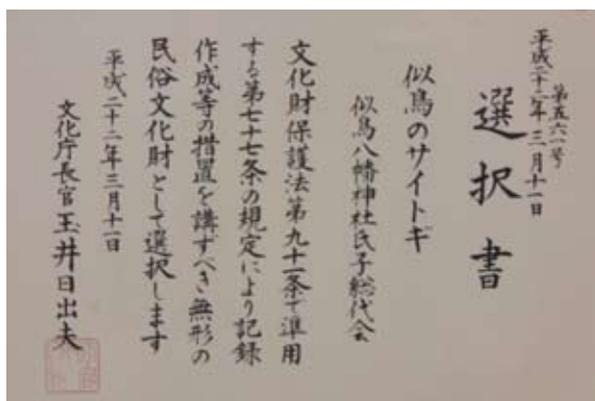
数百年にわたり続いているとされるサイトギは、戦時中は女性の裸参りによつて継承されてきました。

二戸市教育委員会は、平成七年十月二十四日に「サイトギ」および「似鳥神楽」を市の無形民俗文化財に指定しました。

また、平成二十二年一月十五日、国の文化審議会（西原鈴子会長）は「似鳥のサイトギ」を「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化

財」（選択無形文化財）に選択するよう玉井日出夫文化庁長官に答申。玉井日出夫文化庁長官は三月十一日、選択を正式決定しました。

「似鳥のサイトギ」は重要文化財に継ぐものとして、調査・記録を作成し、後世へと継承されていくことになりました。



昨年3月に国の選択無形文化財に指定されたサイトギ

※1 「三方」…神道の神事において使われるお供えを載せるための台  
 ※2 「直会」…神事の後に、神事に参加したものと一同で神酒を戴きお供えを食する行事  
 ※3 「託宣」…神がお告げを出すこと

サイトギで

# 占う

今年は「平年作」

2月8日に行われた今年のサイトギ。マイナス7度という肌を切るような極寒の中、参加した男衆は16人。遠くは京都府や神奈川県から参加し祭りを盛り上げました。燃え上がる火の粉やオコモリの様子から占われた今年の作柄は「平年作」。平成二十三年のサイトギをカメラが追いました。



18:00

**ご祈祷** 氏子総代会の人たちが神社内に集まり、厳粛な雰囲気の中、神事が執り行われました。神事の後は、直会が行われました。



19:00

**権現舞** 似鳥神楽の「権現舞」が奉納されました。下舞、権現舞の順で舞われ、踊り手は下舞、権現、幕取りの3人です。



19:10

**うまし** 境内ではせんべい汁とへっちょだんご、漬け物が振舞われました。また、午後8時過ぎには福を招く豆まきも行われました



21:00

**炎舞う** いよいよ祭りはクライマックス。男衆はサイトギを4疋あまりの棒で揺すったり、叩いたりして火の粉を空高く舞い上がらせました。



19:45

**男たち** サイトギの前に参加する男衆へのご祈禱を行いました。今年は16人が参加、遠くは京都府や神奈川県からの参加もありました。



21:15

**結わう** サイトギが終わると腰蓑、幣束、わらじを神社の柱に結びつけます。この時、わらじの鼻緒を切って使えないようにする慣習があります。



20:10

**水ごり** 男衆は一礼した後、樽から手桶で水をくみ上げ、肩や頭の上から左、右、左の順で一気に水をかぶり身を清めました。



21:20

**ご託宣** 佐藤清寿宮司より今年のサイトギのご託宣が出されました。「オコモリの状態、火の粉の流れから、今年は平年作でござります」



20:40

**裸参り** 頭には白のはち巻き、口に三角に折った紙をくわえ、手には幣束を持ち、神社に3回参拝し、境内にある20カ所のお堂を一つひとつ巡りました。

サイトギに参加できる喜び  
若い人へとつないでいきたい

似鳥

大向 かつのり  
勝則 さん



私は、二十歳の時に、「男衆がたりない」と誘われ参加しました。以来、五十四歳の今まで身内の不幸ごとなどが無い限り、参加してきました。

サイトギに参加できるということは、自分が健康であり、身内に不幸がないという証です。正直年は取りましたが、ありがたいことだと感じています。今年もまた、

# サイトギの 魅力

火の粉が舞う様子がクローズアップされるサイトギですが、実際に見て、参加した人たちが感じる思いはさまざまです。今年参加された皆さんへのインタビューから「サイトギの魅力」を探ります。

## 精神的で静かな神事の後 力強く美しい火の粉が醍醐味

一般参加者（神奈川県相模原市）

しょう としゆき  
庄 俊之 さん

私は、厄年に大けがをした事もあり、厄除けを目的に祭りに参加し始めました。今年は厄が明け、様々な祭りに参加しています。サイトギは去年の夏に、友人から参加を誘われてその存在を知りました。米の作柄を占う託宣のある純粋な神事としての祭りとお伝えしてもらったのですが、私は、火の粉が美しく舞う写真を見て、ぜひ参加したい、と祭り当日を楽しみに待っていました。

参加してみた結果は大満足。力の限り祭りを楽しみました。参加してみて感じたサイトギの魅力は、前半の精神的でどちらかというと個人的な静かな神事と、後半の全員が一丸となって取り組む力

## 結婚、そして愛娘の誕生 御返地は私の第二の故郷です

二戸警察署警務課

阿部 むさし  
武蔵 さん



三年前に二戸署に配属され、御返地地区の担当になりました。警察官になって初めての担当地区だったため、とても不安でしたが、巡回連絡を通じ皆さんに顔を覚えてもらい、平成二十一年にはじめてサイトギに招待を受けました。

家族みんなが健康でありたい、そのようにお願いしたいという思いがあったからこそ長く続けてこれたように思います。

この間には、サイトギの男衆が集まらず、数人だけということもありました。知り合いや消防団にお願いしたり、子どもに参加してもらったこともありました。



男衆が少なく、子どもも参加した平成2年のサイトギ（後列左端が大向さん）

また、見に来てくれた子どもたち楽しんでほしいと豆まきを始めました。サイトギは、本当にいろいろな人たちの協力があつて今までつながってきました。

小さな村の小さな行事ではありますが、地域をつなぐ意味においても大切だと感じています。これからも若い人たちに声をかけて、守り伝えていきたい宝です。

私は、ドイツの出身です。今回田中館愛橋先生の研究のために二戸を訪れ、はじめて「サイトギ」を拝見しました。参加する皆さんが非常にピュアであること、そして、伝統が今まで残ってきたことにとても感激しています。

保守的に伝統を重んじる力のすばらしさを目の当たりにし、100年先もずっとこの風景が続いていくものと信じています。

私も二戸の文化を正しく理解し、紹介していきたいと思えます。



## 守る力のすばらしさに感動 100年先もずっとこの風景を

慶應義塾大学経済学部

クナウプ ハンス・ヨアヒム 教授

強い神事が一体となつていないことではないかと思いました。

後半の神事は、作柄の占いに影響します。手を抜く訳にはいきません。参加者全員が力を合わせて、サイトギに立ち向かい、良い託宣結果を目指してサイトギを叩く。その結果、美しく火の粉が舞う。この団結感、やり終えたときの達成感、他の祭りではなかなか味わえないものだと思います。

このようにサイトギは、参加者の団結が必要な、純粹な神事だと思えます。持て余した力を発散するような祭りではないと思えます。これからも、できる限り、心の知れた地元の方たちが中心となつて執り行い、祭りの趣旨を理解した方が若干名一般参加できるようにしたほうが、祭りの本質を変えずに継続することができるのではないかと感じました。



当日、祈祷や直会に参加しているうちに「武蔵君も出てみたら」「水もかぶるし、精神修行にもなるよ」とお誘いを受け、急ぎよ参加させていただくことになりました。

ご利益があつてかその年の四月に結婚、八月に妻の妊娠が発覚しました。昨年の参加は妻も妊娠七カ月という身重の体でしたが、ぜひサイトギを見てみたいということで一緒につれて行くことにしました。その時にお腹の大きな妻を見た方から「サイトギで巻いたサランは安産祈願になるよ」と聞かされ、出産の際には実際に使わせていただきました。

昨年の五月に無事娘が誕生し、今年は三人での参加となりました。御返地の皆さんにも「良かったね、おめでとう」と言ってもらうことができました。

「二年は参加してください」と言われ、今回で三年目でしたが、私が二戸署で勤務している間は毎年参加するつもりですし、転勤しても第二の故郷として御返地の皆さんと未永くお付き合いさせていただきます。

A large bonfire is burning brightly on the left side of the image, with a thick plume of orange and yellow flames and a shower of sparks falling from the top. In the background, several people are visible, some holding long wooden poles or sticks, possibly participating in a festival or ritual. The overall scene is dark, with the fire providing the primary light source.

煌々と燃える炎は

男衆の心意気

似鳥のサイトギは

日本の宝として

後世へと続いていく



似鳥八幡神社氏子総代  
田口 進すすむさん

古来からの伝統がどんどん失われてきている昨今において、伝統行事や郷土芸能の保存は大変であると感じています。

サイトギは、五穀豊穡と無病息災を祈願し、地域の穀物の作柄を占う行事です。

数百年続いているといわれているサイトギですが、特別な文献は残っていません。謎めいた部分も多く、これまで言い伝えや口伝えによりつながってきました。継承行事であり、参加して

くれた人の前で手本をみせて、一つずつ教えていくほかありません。

伝統行事ではありますが、環境整備から薪の準備、腰蓑やわらじなどの準備など目に見えない部分での準備がたくさんあります。何でも型にはめないで、柔軟に時代に即したやり方をしていかないと、続けていけないというのもまた事実です。サイトギのほかに神社の行事もあり、氏子だけではなく、地域の皆さんと協力して行う部分も多くなってきています。

去年は国の選択無形文化財に指定されました。今後、祭りの様式のみならず、サイトギの燃え方やオコモリの崩れ具合と夏の天気の相関関係など、記録として残せる部分は、なるべく残していかなければなりません。

我々にはサイトギをこれからの世代にずっと伝えていく使命があります。そのために、若い人たちにもいろいろな形で参加してもらい、伝承していきたいと考えています。

伝統を後世に

# つなぐ

2012年のサイトギは、1月28日(土)

夢を持ち、生きいきと暮らせるまち二戸をめざして

# 後期基本計画を答申



小保内市長に答申書を手渡す久慈浩会長（右）

二戸市総合計画審議会（久慈浩会長）の第4回二戸市総合計画審議会は2月9日、二戸パークホテルで開かれ、二戸市総合計画・後期基本計画を答申しました。

この日は、これまでの審議会でまとめた計画を協議し、最終確認。久慈会長が小保内市長に答申書を手渡しました。

後期基本計画は、人口減少、少子高齢化、地域経済の低迷、地域コミュニティの衰退など本市が直面する課題に対し、新たな視点に立って、平成23年度からの5年間、重点的に取り組むべき主要施策を示しました。

後期基本計画では、施策を展開するための3つのテーマ「地域ではぐくむ」「地域をそだてる」「地域や世代をつなぐ」を定めました。市民のためのまちづくりを進めるため、「夢を持ち、生きいきと暮らせるまち」の実現に向けた取り組みを進めていきます。

## 第41回学校保健研究大会

### 子どもの健康について考える



浄法寺小児童保健委員会による実践発表

第41回二戸市学校保健研究大会（市学校保健会、市教育委員会主催）が1月29日、市民文化会館で開かれました。

会では、菅弘志二戸市学校保健会会長が「人づくりは家庭、学校だけでなく地域で取り組まなければいけない課題です。本日が『親子・地域で健康を考える日』として有意義な日としてほしい」とあいさつしました。

各種表彰や、市内3つの小中学校による実践発表に続き、清川輝基NPO法人子どもメディア代表理事による講演『メディア漬けで壊れる子どもたち』が行われ、

子どもたちのためにテレビや携帯電話などのメディアにどう向き合っていくべきかについて理解を深めました。

今大会での表彰者は次のとおりです（敬称略）。

- 平成22年度二戸市健康に関する  
図画・ポスター・コンクール表彰▽  
図画（幼稚園・保育所）の部・最  
優秀賞・山火和花（ちやいんどス  
クール年長）▽同（小学校低学年）  
の部・最優秀賞・平船樹（仁左平  
小3年）▽同ポスター（小学校高  
学年）の部・最優秀賞・工藤綾華  
（中央小4年）▽同（中学校）の部・  
大澤麻衣（仁左平中1年）
- 平成22年度すこやか学校表彰

- ▽小学校の部最優秀校・  
御返地小学校▽中学校  
の部最優秀校・福岡中  
学校
- 平成22年度二戸市よ  
い歯の学校表彰▽最優  
秀校・石切所小学校
- 全日本歯科保健優良  
校表彰▽日本学校歯科  
医会会長賞・御返地小  
学校▽日本歯科医師会  
会長賞・福岡高等学校

## 期 へのビッグチャンスキャンペーン 待ふくらむ大抽選会



大勢の市民が見守る中、商品券などの抽選が行われました

市内での消費拡大を目的に開催した「このへビッグチャンスキャンペーン 2010」の大抽選会が、1月28日、二戸ショッピングセンターニコアで開かれました。

抽選会では、まず、堀口貢佑二戸市副市長ら5人の抽選者が第8回目の抽選を行い、1万円分の商品券10本、5千円分の商品券50本の当選者を決めました。

引き続き、毎週の抽選にはずれた応募が対象の大抽選会が行われ、このへ共通商品券1万円分20本、5千円分200本と、各参加店から提供された商店賞208本の当選者を決めました。

抽選会場では、多くの買い物客が足を止め、抽選の様子を見守りました。また、抽選会観覧者には、オリジナルエコバッグが無料で配布されました。

キャンペーンは昨年11月20日から年明けの1月16日まで、市内261店舗が参加して実施されました。応募は毎週増え続け、合計で市内外から4万6,728通の応募がありました。応募一口を5千円と計算すると、単純計算で期間中に参加店で2億3千万円以上の買い物をしていただいた計算になります。

大抽選会での抽選と期間中の毎週の抽選とを合わせ、合計908人に景品が当たりました。

たくさんのご応募、ありがとうございました。

## 浄 浄法寺信友会 20周年記念し寄附 法寺っ子に愛を届ける

浄法寺信友会（泉山節夫会長）は1月18日、浄法寺文化交流センターで創立20周年記念式典と祝賀会を行いました。

同会は20周年を記念し、浄法寺小学校（千代川晶則校長）に図書（10万円相当）、浄法寺中学校（津田康子校長）によさこいソーランの衣装（10万円相当）を送りました。

贈呈を受けた千代川・津田両校長は「子どもたちのために有難いご寄附をいただき感謝しています。大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。



左から千代川浄法寺小学校長 泉山節夫会長、津田浄法寺中学校長

## 正 福岡高弓道部が東北大会で活躍 射必中で全国に挑む



全国大会に出場する福岡高校弓道部の皆さん

第29回東北高等学校弓道選抜大会は1月22日・23日の両日、仙台市で開かれ県立福岡高等学校弓道部女子（和田健利監督）が3位、同男子（小原謙一監督）が4位に入り、3月18日から鹿児島市で行われる第29回全国高等学校弓道選抜大会への出場権を獲得しました。

個人でも男子の部で大久保侑さん（2年）が優勝、女子の部で和蛇田美穂さん（2年）が4位に入賞するなど大活躍しました。

団体戦のメンバーは次のとおり（敬称略、大前・中落・選手の順）。

- 女子・東貴子、和蛇田美穂、平碧依、三浦佳那
- 男子・四戸岸建悟、松本英之、大久保侑、菅義隆

## チ アパレル企業ビジネスマッチングフォーラム チャンスをつかむため



首都圏の業者に自社をアピール

北東北3地域アパレル企業ビジネスマッチングフォーラム（県北広域振興局、いわて産業振興センター主催）は2月16日、二戸パークホテルで開かれました。

会に先立ちいわて産業振興センターながよしつねのり長霞常紀専務理事は「北東北はアパレル産業が盛んで、特に二戸地域は3県を中心に位置し、二戸を中心に連携していけばさらなる産業振興につながる」とあいさつ。

紳士服や婦人服、作業着などを扱う岩手・青森・秋田のアパレル企業33社と首都圏や関西などのメーカー22社が参加。各社が、自社商品や取引先などについてアピール合戦を繰り広げました。

アパレル産業は、中国の賃金上昇などから国内回帰の動きが出始めています。



## ふ かだって会が三世代交流 ふれあいが支えあいに

浄法寺町の「かだって会」（田中直治会長）は2月13日、浄法寺町ふれあいセンターで三世代交流会を開催しました。この日は小学生から高齢者まで約60人が参加、カルタやもちつきで交流し、お昼には豚汁やおもち、漬け物を一緒に味わいました。

北田悠華さん（浄法寺小4年）は「もちつきは初めてで、杵が重くて上手につけませんでしたが、みんなの協力できあがったおモチはモチモチしておいしかったです。私にはおじいさん、おばあさんがいないので、いっしょにカルタとりやもちつきができて楽しかったです」と笑顔で感想を話しました。

田中直治会長は「少子高齢化で地域に人が少なくなっています。ふれあいの場を作ることがきっかけとなり、支えあいの輪となって広がっていけばいいですね」と話していました。



（写真右）「それは、俺のだ！」と札めがけて一斉に手を伸ばします（写真左）「よいしょ、よいしょ」おじいさん、おばあさんの手を借りてもちつき（写真下）この時期には欠かせない、手作りの漬け物がずらり



（写真右）武内神社神楽保存会の「盆舞」（写真左）下斗米山伏神楽保存会の「鶏舞」



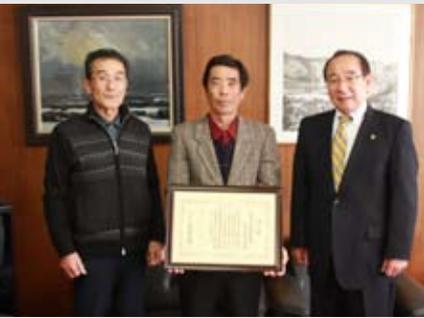
## 古 第28回二戸市郷土芸能祭 来の衣装で華やかに

第28回二戸市郷土芸能祭（二戸市郷土芸能保存団体連絡協議会主催）は2月13日、市民文化会館で開催されました。

芸能祭には約400人が来場。開会行事では、金田一神楽保存会の久保田祐蔵さん（71歳）と、坂本七ツ物保存会の鳥谷部石一さん（70歳）に対し、教育委員会表彰および名人表彰が行われました。

市内10団体の出演者は、太鼓や笛の音が響く中、古来の衣装をまとって華やかに舞いました。また、特別招待団体である伊保内高校郷土芸能委員会による江刺家神楽「三宝荒神」も披露されました。

## 舌崎地区に東北農政局長賞【1月26日】



舌崎地区担い手育成畑地帯総合整備事業推進委員会（中村富夫会長）は1月26日、平成22年度の東北農政局土地改良事業地区営農推進功労者表彰を受賞しました。また、同会は翌27日、市長室を訪れ受賞を報告。同地区は台湾にリンゴ4000ケースを出荷するなど元気な地区として注目を浴びています。

## ふらっと一杯！はしご酒【1月28日】

「ふらっと一杯！二戸駅東口はしご酒ラリー」（同ラリー実行委員会主催）が1月26～28日の3日間、二戸駅東口周辺で開かれました。今回は10店が参加、飲み物とヤーコン豚を使用した一品料理が提供されました。参加した女性は「普段は一つのお店でじっくりというタイプですが、たまにははしごも楽しいですね。料理もおいしい」とにっこり。



## 足沢の小正月【2月6日】



足沢の小正月（ぎばって足沢70の会主催）は2月6日、足沢地区生活改善センターで開かれました。参加者はおもちつき体験の後、ミズキに赤や黄色に染めたもちを飾りつけました。このほかにかんじき体験や地元食材をふんだんに使った昼食交流会も開かれ、冬の足沢の魅力を満喫しました。

## 金田一川流域芸能のつどい【2月13日】

第6回金田一川流域「芸能のつどい」が2月13日、海上ふるさと交流館で開催されました。会場には地区民など200人がつめかけ、「むらのスター」たちはとっておきの芸を披露しました。子どもたちから婦人会、消防団、山ざくら会などが繰り広げるバラエティー豊かな歌や踊りに大きな拍手が贈られていました。



## 小保内市長 e-Tax で申告【2月16日】



小保内敏幸市長は税金の電子申告・納税システム「e-Tax」を使った確定申告を2月16日、二戸税務署で行いました。小保内市長がe-Taxを使って確定申告するのは初めて。二戸税務署の職員から説明を受けながら、必要事項を入力し、データ送信しました。小保内市長は「誰でも簡単にできそう。ぜひ利用してほしい」と話していました。



キュウリの成長を研究し発表する児童

## 未 愛橋博士記念し科学研究発表 来の科学者をめし

田中館博士記念児童生徒科学研究発表会（二戸科学教育研究会主催）は2月2日、シビックセンターなどで開かれ、管内の小中学生が自由研究の成果を発表しました。

この発表会は、郷土が生んだ物理学者田中館愛橋先生にちなみ二戸地区の科学教育を高めようとするねらいで開催され、今回が48回目になります。

今年は、二戸市のほか一戸町、九戸村の小中学生46組が参加。野菜や硬貨、水など身近な題材からいろいろなふしぎを見つけて実験や観察を行い、研究の成果を模造紙に書いて発表しました。

未来の科学者たちのレベルの高い発表に、見学者は感心していました。



米沢君（中央）を囲んでの記念写真

## 学 米沢君が二戸西小の後輩と交流会 生日本一を目指して

昨年10月に円盤投げ日本高校新記録を樹立した米沢茂友樹君（福岡高3年）が2月9日、母校の二戸西小学校（山本良雄校長、児童32人）で後輩たちと交流しました。

交流会は同校のきらめきホールで開かれました。児童を前に米沢君は大会での様子や、競技のために日常生活で心がけていることなどを話しました。

講演の後、「普段の練習は」「これからの目標は」などと次々に質問。米沢君は「練習は毎日腕立てふせや腹筋、ランニングなどを行っています。春から大学に進み、学生日本一を目指します」と後輩たちに誓いました。

戸館冬夢君（6年）は「米沢先輩から聞いたことを活かし、これから頑張っていきます」と目を輝かせました。

# 宝への

## 風光る

61

龍潭酒家を開店した  
平泉 正貴さん (31歳)



地元で店を出したいと  
東京で勉強しました

る ん た ん し ゅ か  
龍 潭 酒 家

住所 福岡字橋場 10-3  
今年の1月にオープンしたばかりの新しい中国料理のお店。おすすめメニューは、水槽からとって調理する新鮮な車えびや料理長が秘伝のレシピで作るフカヒレ料理など。盛岡の情報誌「アキュート」(2月28日号)や八戸の情報誌「アミューズ」(3月1日号)にも紹介されるので要チェック。スタッフ7人



— お店を開くってどのくらいですか  
オープンして1カ月がたちました。

— 仕事の内容は  
中国料理を提供しています。お客様が安心して食事できるよう、オープンキッチンにしています。水槽を設けて季節に応じた旬な魚介類を全国から取り寄せています。

— 自己分析すると  
職業柄でしょうか、せっかちです・・・。

— 趣味は  
食へ歩きです。二戸市以外なら何でも食へます!!

— 将来の夢は  
地元の皆様に中国料理を食べていただくことです。そして、お客様に愛されるようなお店づくりをしていくことです。

若手料理人の活動にも参加して二戸の食を盛り上げ、市外からもお客様がきてくれるようにしていきたいと思っています。

— 二戸市にひとこと  
東京には、いろんな人、いろんな仕事があります。今、仕事のことや将来のことで考えている人は、一度は二戸を離れチャレンジしてみてください。東京で自分を成長させ一回り大きくなって二戸に帰ってきてください。

— 最後にひとこと  
昨年の9月に東京から地元に戻ってきました。二戸にはフーメン屋さんがありますが中国料理のお店はありません。二戸で絶対中国料理店を出したいという思いで東京で勉強してきました。これからも精進していきますので、皆様よろしくお願います。

## 小さな美術館

今回は、御返地小学校の作品を紹介します。

折戸 和弥さん  
(2年)



工作「パワーじよせつ車」

田口 茜さん  
(4年)



工作「カンテラとカラフルな火」

田口 理央さん  
(6年)



工作「ドールハウス」

## 國分謙吉と

## デスモスチルスの歯の化石

先月、國分謙吉とデスモスチルスの化石の記事が新聞に載りました。謙吉と言えば、旧福岡町に生まれた初の民選知事で、「農民知事」として県民の敬愛を集めた人物です。「昨春、東大総合研究博物館で再発見された化石と添えられた手紙から、謙吉が日本のデスモスチルスの化石の最初の発見者と判明した」というものです。

国立科学博物館の研究主幹甲能直樹氏によるもので、氏は二戸市に親類がいたため謙吉を知っていたことから、今回の新解明に繋がりました。何か運命的なものを感じます。

手紙は謙吉から東京帝国大学教授宛



で、自分以外の所有する化石については、スケッチや産出場所、「じぶん（謙吉）のものよりも小さい」などの説明が書かれてありました。しかし一緒にあった化石の特徴とは異なっており、誰の化石なのか謎が残りました。その後、旧二戸郡病院長として明治政府の命で長州から赴任した国香彦介宛の、東京帝国大総長からの感謝状（1899年9月付）が二戸市史編さん室によって確認されました。国香氏からの化石寄贈への感謝状です。手紙の文脈から明らかに国香氏より早く化石を寄贈していた謙吉の発見が、これまで研究史上で最初と言われていた1897年を数年遡って国内初となるのです。

本市は国内屈指の化石の産地で、デスモスチルスの臼歯や、同類のパレオパラドキシアの世界的標本といわれる骨格化石が発見されています。熱帯性動植物の化石も多数見つかっています。今回の発見で再注目された二戸の宝は、謙吉が生まれ育った故郷を活気付けるために送ってくれた激励のタイムカプセルと言えます。



デスモスチルスの臼歯

# こみゅにてあたいむ

45 杯目

## 地域づくりリーダー研修会

今回の「地域づくりリーダー研修会」では、地域づくりの活動や講演、研修会の講師をされている宮城大学の鈴木孝男氏を講師に迎え、町内会や常会が策定する「地域づくり計画」の果たす役割について学びます。

また、第2部では、市内の町内会による「地域づくり計画」の事例発表を行います。

現在計画づくりに取り組んでいる町内会・常会には参考になると思いますのでご参加ください。

**日時** 3月13日（日）午後1時30分～4時

**場所** 二戸地区合同庁舎

### ◎第1部 基調講演

「みんなで届けよう地域の声を！地域づくり計画の果たす役割」

**講師** 鈴木孝男 氏

（宮城大学 事業構想学部事業計画学科助教授）

### ◎第2部

・事例発表「地域づくり計画」2町内会

**入場料** 無料・定員100人

どなたでも参加できます。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

### 【交付金のご請求をお忘れなく】

平成22年度の町内会等活動支援交付金について、草刈りやコミュニティ活動など、申請している事業が終了しましたらすみやかに請求をしてください。請求書・実績書の様式は決定通知書と一緒に送付しております。請求の際には写真や領収書など内容が確認できるものをご用意ください。（確認後お返しします）



請求書を無くされた草刈りなどにかかる交付金の申請はお早めには地域づくり推進課またはお近くのコミュニティセンター・地域担当職員にお知らせください。

例年、地域公民館等運営補助金を申請していて、今年度町内会等活動支援交付金の「コミュニティ活動交付金」「コミュニティ施設運営交付金」の交付申請をしていない地域公民館長は至急申請願います。

この欄の問い合わせは、市地域づくり推進課（内線653）まで

# こしゃーる

## ○放課後子ども教室「安全管理員」を募集

子どもたちが放課後、安全に活動できる場を確保するため、市内6箇所で放課後子ども教室を実施します。

つきましては、勉強やスポーツなどを行いながら、子どもたちを見守る「安全管理員」を、以下により募集しますので、希望される人はお申し込みください。

**活動期間** 平成23年4月11日(月)～平成24年3月31日(土)まで

**活動時間** 開校日の放課後、午後3時から5時  
(週2～3回程度活動できる人)

**活動場所** 中央公民館、石切所公民館、金田一コミュニティセンター、中央小学校、二戸西小学校、浄法寺小学校

**謝金** 1時間につき750円

**申込先** 社会教育課(552)

## ○教育委員会からのお知らせ

教育委員会では毎月、定例会を開催しています。どなたでも傍聴できますので、日程などをご確認の上、お越しください。

**場所** 二戸市役所分庁舎(二戸市教育委員会)

**問い合わせ先** 社会教育課(内線552)

## ○平成22年度二戸市教育振興運動集約集会

～家庭学習習慣を身につけ学力向上につなげよう～

二戸市教育振興運動推進協議会(清川泰会長)は2月6日、シビックセンターで「平成22年度二戸市教育振興運動集約集会」を開催しました。

はじめに、二戸西小と金田一中が、家庭学習の充実を図る実践発表を紹介し、意見交換が行われました。

続いて、ベネッセコーポレーション東北事業所高校事業部顧問菅野俊篤氏を講師に招き、「今のお子様の学習への取り組みが家庭の明るい未来をつくる」をテーマに基調講演が行われ、親子の対話と子どもの自然体験が、学習好きな子どもを育むと語りました。

参加者からは、「他校の事例が参考になった」「学力向上のためにも、家庭教育に積極的に取り組みたい」などの感想が聞かれました。



「ノーテレビの取組」を発表した二戸西小



「家族のコミュニケーションが大切」と発表した金田一中



講師の菅野先生



熱心に聴講する参加者

『秘花』以来3年ぶりの新作小説刊行！  
安吾賞受賞とともに昔の破滅的な恋が蘇る「デスマスク」、得度を目前にして揺れた心を初めて語る「そういう一日」など、胸に刻まれた体験を渾身の筆で綴つ



「風景」  
(瀬戸内寂聴著)

浄法寺カシオペアセンター

みちのくの豊饒なる伝承風土に育み培われた文豪たちによる「みちのく怪談」を精選している。三浦哲郎「お菊」高橋克彦「星の塔」宮沢賢治「種山ヶ原」などを収録。  
▽月のさなき(石野晶著)▽小堀遠州の美を訪ねて(小堀宗慶著)▽ゆるる人生のススメ(三浦勇夫、土屋賢一著)▽川あかり(葉室麟著)



「みちのく怪談名作選」  
(東雅夫編)

市立図書館



**カシオペアセンターの休館日(3月)**  
●休館日: 14日、21日、22日、28日、4月4日  
二戸地区ライブラリー(☎23・3447)  
ライブラリーでは、ビデオテープやMP3ファイルなどを、学校や子ども会などに無料で貸し出しています。お気軽にご利用ください。

た自伝的短編小説。  
▽苦役列車(西村賢太著)▽きことわ(朝吹真理子著)▽生ごみ先生の元気野菜革命(吉田俊道著)▽シンブルに生きる―変哲のないものに喜びをみつめ、味わう(ドミニック・ローホー著)  
**市立図書館の主な行事(3月)**  
○花ぐるまおはなし会  
12日(土) 午前10時30分から  
○親子映画会  
19日(土) 午前10時30分から  
内容: 楽しいムーミン一家第2話魔法の帽子、ジャングル大帝⑤故郷、まめうしくんの交通安全(無料です)  
○かつこう読書会  
20日(日) 午前10時から  
○まべち川読書会  
24日(木) 午前10時から  
●休館日: 14日、22日、28日、31日、4月2日(図書整理のため)



## まだまだ油断は禁物。

雪解けも始まり、気温も暖かくなってきました。油断せず、かぜや、インフルエンザなどの感染症を予防しましょう。

### 1 うがい・手洗い・マスクの着用

帰宅したら必ず、うがいと手洗いをしましょう。かぜ、インフルエンザだけではなく、様々な感染症の予防にもなります。マスクの着用は、本人がせきをしているというのに限らず、人ごみの中に出るときなど、うつらないようにするための自己防衛にもなります。

### 2 免疫力、抵抗力を強くしましょう

かぜやインフルエンザなどにかからないように、必要な栄養を十分に摂り、水分も十分摂るよう心がけましょう。体に病原体を寄せ付けないためにも、体を丈夫に良好に保ちましょう。またインフルエンザの予防接種も効果的です。

### 3 湿度を適度に保ちましょう

乾燥しているとウイルスは活発に活動します。湿度は60〜80%ぐらいに保ち、

## インフルエンザ予防

屋内の空気の入替えをしましょう。またマスクを着用することで鼻の乾燥を防ぐことができます。

### 4 早めに受診しましょう

インフルエンザは特に自覚症状として、突発的な高熱、関節痛などがありますので、自分でも分かる症状だと思えます。ただ、高齢者や乳幼児など抵抗力が弱い人や自覚症状をうまく伝えられないような人は、注意が必要です。症状が出にくく、進行してから分かることもあります。他の人へうつさないようにするためにも、主治医の指示を守って自宅で療養しましょう。

中学生の皆さんはこれから高校受験が控えています。大切な時期でもありますので、みんなで健康管理に努めましょう。

**問い合わせ・相談先** 総合福祉センター 健康推進グループ（☎23・1313内線252）

## 二戸警察署の

# ぴかっとにゅーす



## 飲酒運転は絶対させません

### 新成人が飲酒運転撲滅誓約書を提出

新成人の小笠原美穂さん（堀野・写真中央）と大瀧瑞希さん（堀野・写真右）は1月31日、二戸警察署（小野寺幹男署長）を訪れ、成人式で集まった飲酒運転撲滅誓約書を提出しました。

二人は「運転するなら酒を飲まない」「酒を飲んだら運転しない」「運転する人に酒をすすめない」「酒を飲んだ人に運転させない」と誓約書を読み上げ、式に参加した203人中83人の誓約書を大澤文男副署長に手渡しました。

大澤副署長は「皆さんの誓いが地域で広がってもらうことを期待しています」と話しました。

小笠原さんは「飲酒運転が起きないよう声かけをしていきたい」と話し、大瀧さんは「飲んで車を運転しようとする

人がいたら、すかさずピシッと注意します」と決意を話しました。

新成人による誓約書の提出は、10年目になります。



新成人を代表して誓約書を提出

## 二戸市民の飲酒運転検挙者

1月はありませんでした

1月からの累計0人  
(対前年比-4人)

※路面凍結スリップ事故に注意しましょう！！

○凍結、積雪路面では、十分な車間と安全速度

○急ブレーキ、急ハンドル、急加速は事故のもと

ドライバーは、早めのライト点灯と上向き下向きのこまめな切り替えを！



### ブルーベリー栽培講習会

金田一温泉「湯ったり遊ったり悠々ブルーベリーファーム」では今年もブルーベリーの栽培講習会を開催します。ご家庭のブルーベリー栽培に農家の栽培方法を活かしてみませんか。

**日時** 3月20日(日) 午後2時～3時

**場所** 金田一温泉「湯ったり遊ったり悠々ブルーベリーファーム」(緑風荘 亀麻呂神社隣)

**作業内容** 剪定、肥料散布

**定員** 30人

**申込期限** 3月16日(水)

**問い合わせ、申込先** 金田一温泉観光案内所 ☎27-2540

### 福祉のお仕事相談

**日時** 3月8日(火)、22日(火) 午後1時～3時

**場所** ハローワーク二戸

**相談内容** 福祉の資格の取得方法、福祉の仕事内容、福祉の求人情報、福祉のお仕事体験など

**問い合わせ先** (社) 岩手県社会福祉協議会岩手県福祉人材センター ☎080-1651-6203

### 原子力ポスターコンクール展

原子力や放射線についての理解と認識を深めてもらうことを目的に、文部科学大臣賞など受賞作品12点を展示。

**日時** 3月13日(日)～27日(日) 午前9時～午後5時(休館日を除く)

**場所** シビックセンター市民ホール

**入場料** 無料

**問い合わせ先** シビックセンター ☎

## ハローワーク二戸 求人情報

2月15日現在、ハローワーク二戸に申し込みのあった求人の中から掲載しました。求人に関するお問い合わせは、ハローワーク二戸(石切所字荷渡6番地1 ☎23-3341)まで。

番号	職種	事業所名
1	教務事務補助	岩手県立二戸高等看護学院
2	配送作業員	二戸ガス株式会社
3	事務補助員(選挙管理委員会)	二戸市役所
4	看護職員【ケアハウスまべち川】《要資格》	社会福祉法人桂泉会身体障害者療養施設太陽荘
5	訪問看護師《要資格》【パート】	社団法人岩手県看護協会立二戸訪問看護ステーション
6	能力開発推進員【パート】	岩手県立二戸高等技術専門学校
7	歯科衛生士《要資格》	
8	歯科助手	ますだ歯科クリニック
9	売店販売員兼配送員(土橋プロイラー売店)	生内商事株式会社
10	スーパー精肉係(まるしょうストア 金田一店)	
11	弁当製造・販売【パート】	株式会社ダイヤモンド
12	販売員(落久保店)	株式会社天狗山商店
13	事務員	株式会社三和ドレス二戸工場
14	介護職員	社会福祉法人麗沢ケアハウスにのへ
15	美容師《要資格》	有限会社 相馬美容室
16	障害者就業・生活支援センター生活支援員	
17	相談支援専門員(候補者)	特定非営利活動法人カシオペア障連
18	一般事務員【パート】	
19	介護職員(夜勤及び日勤)【みんなの家】【パート】	合同会社岩手ライフサポート
20	美容部員(スーパードラッグアサヒ二戸店)【パート】	有限会社スーパードラッグアサヒ青森
21	事務員(スーパードラッグアサヒ二戸店)【パート】	
22	保険薬剤師(木いちご薬局)《要資格》	株式会社GGファーマシー
23	介護職員【サントピア】《要資格》	社会福祉法人共生会
24	看護師又は准看護師【二戸クリニック】《要資格》	医療法人青松会
25	視能訓練士《要資格》	岩手県立二戸病院
26	コンビニ店員【パート】	ローソン二戸堀野店
27	保険営業	第一生命保険株式会社二戸営業オフィス

25-5411)

### ありがとうございます

斗米児童館へ

▷LaQ(ラクキュー)ブロックセット2セット=斗米児童館保護者会(館向貴子会長)様より

仁左平児童館へ

▷デジカメプリンターセット1台=

仁左平児童館保護者会(玉川則子会長)様より

御返地児童館へ

▷競技用ベスト20枚=御返地児童館保護者会(堂ヶ澤美穂子会長)様より

金田一児童館へ

▷トランポリン1台・紙芝居舞台1台=金田一児童館保護者会(野崎奈津子会長)様より

## にのへ洋蘭フェスタ 2011 & 全国うまいもん大市開催

**有名店大集合**

横浜中華街からも来るよ～  
にらまんじゅう  
シューマイ  
ふかひれ

**蘭の展示即売会も同時開催!**

**全国のB級グルメ**

味めぐり

★カシオペアアメッセ★  
★ゴールデン・ウーは★

家族みんなでおいで下さい。

【会場】 カシオペアアメッセ・なにやーと  
【開催期間】 平成23年4月29日～5月5日(7日間)  
【問い合わせ先】 洋蘭フェスタ・全国うまいもん大市 事務局  
TEL 0246-22-4436 FAX 0246-22-4431

入場料無料

# お知らせ

二戸市役所

☎ 23-3111（代表）

浄法寺総合支所

☎ 38-2211（代表）



## 市税の納付は口座振替を

市税の納付は口座振替が便利です。金融機関などに出かける必要がなく、確実に納付できます。

**対象税目** 固定資産税、市県民税（普通徴収）、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料

**申込方法** 預貯金通帳、印鑑（金融機関に届出しているもの）、納税通知書、口座振替依頼書を持って預貯金口座のある金融機関へお申し込みください。口座振替依頼書は取扱金融機関と市役所収納室、浄法寺総合支所、各出張所に用意しております。

**取扱金融機関** 岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、みちのく銀行、盛岡信用金庫、東北労働金庫、新岩手農業協同組合、ゆうちょ銀行（郵便局）の各本店、本所、支店、支所

**問い合わせ先** 収納室（内線 247）

## 道路などへの倒木処理にご協力を

年末年始の大雪により、市内全域で倒木による交通障害が発生し、市では、道路をふさぎ除雪作業や通行に支障を生じた倒木について、安全な通行を確保するため伐採処理を行いました。

また、3月上旬より山間部の市道、農道、林道の除雪を予定しております。土地の所有者は事前に現地を確認の上、倒木の伐採など適切な処理をお願いいたします。

これから雪解けが進むにつれ、道路脇の倒木が目立つようになります。水路および農業用水などに支障が生じないよう土地所有者は責任をもって処理くださいますようお願いいたします。

倒れそうな木が、電線や電話線にかかるものは市では処理できませんので東北電力またはNTTに連絡ください。ますようお願いいたします。

**問い合わせ先** 市建設課（内線 352）、浄法寺総合支所建設管理課（内線 333）

## 高病原性鳥インフルエンザの発生を予防しましょう

ご家庭で飼われている鶏などは、渡り鳥から高病原性鳥インフルエンザに感染する可能性があります。

渡り鳥が飛来する季節になりましたので、鶏舎への野鳥の侵入防止や、鶏舎とその周辺の消毒など、予防対策を必ず行いましょう。

**問い合わせ先** 岩手県北家畜保健衛生所（☎ 49-3006）

## 二戸市育英資金の申し込み

**応募資格** 市内に住所を有する人の子で、高校以上の学校に在学し、経済的理由により修学が困難と認められる人  
**貸与月額** 高等学校などは15,000円以内、高等専門学校などは25,000円以内、大学などは35,000円以内  
**返済** 貸与期間終了後に、貸与月額の3分の1以上に相当する金額を毎月返済していただきます。

**募集人数** 高等学校など…10人、高等専門学校など…12人、大学など…20人

**受付期間** 3月14日～4月8日（土・日・祝日を除く）

**申込方法** 市役所市民課・教育委員会・出張所・浄法寺総合支所市民課において募集案内を配布しますので、必

要事項をご記入の上、教育委員会学校教育課までお申し込みください。

詳しくは、市のホームページにも掲載しております。

**問い合わせ、申込先** 市教育委員会学校教育課（内線 583）

## 入札参加資格申請を受け付け

平成23年度スクールバス管理運行業務委託契約および通学バス・タクシー運行業務委託契約に係る入札参加資格審査申請を受け付けます。

詳細は市ホームページをご覧ください。か、二戸市教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

**受付期間** 3月11日（金）まで

**問い合わせ先** 市教育委員会学校教育課（内線 583）

## 稲庭岳・かた雪を楽しむイベント

**期日** 3月20日（日）

**場所** 稲庭交流センター「天台の湯」周辺

**参加料** 大人2,000円、子ども（小学生以下）1,000円

**日程** 受付（9時00分～9時30分）雪遊び体験（9時30分～14時）かんじき体験・ソリ滑り体験・スノーモービル体験・餅つき体験、昼食（12時00分）、解散（14時）

**申込期限** 3月14日（月）

※参加料には昼食代（地元食材を使った昼食）・天台の湯入浴1回無料券・保険料が含まれます。

※定員20人で締め切ります。

**問い合わせ、申込先** 稲庭交流センター「天台の湯」（☎ 38-3222）

こどもの新しい総合施設  
認定こども園

0才～3才のお友だち「子育て支援ひろば」で遊ぼう  
毎週（月・水・金）＝絵本、運動、リズム、相談等＝無料  
場所は幼稚園隣接の子育て支援室

**23年度 園児募集中**

学校法人  
松の丸幼稚園 ☎ 23-5444  
☎ 23-2277  
☎ 25-5445  
まつのまる保育園 ☎ 22-2222  
☎ 22-2222  
〒028-6101 岩手県福岡町橋場しあわせ通り 19 番地

にのへせレモニーホール

# 大駐車場100台完備

- ◆ 自宅・寺院・集会所での葬儀も承ります。
- ◆ 宿泊室完備…24時間いつでも入室できます。
- ◆ 自宅の片付けが要らない葬儀ができます。

(株)ケーエス エンタープライズ 24時間受付 電話29-1600 二戸市金田一字ハツ長30-6

私の母親は、私が18歳の時、脳動脈瘤<sup>りゅう</sup>で入院し、4年間付き添いました。31歳のころには義母を介護しました。2人が他界した今、6年前から認知症で寝たきりの義父の介護を自宅で続けています。

最初は介護が嫌で仕方ありませんでした。夜1時間おきに起こされ、介護しても「何ですぐ来ないんだ」と怒鳴られました。まじめな介護に疲れ切っていました。私は「ほどほどの介護」をすることにしました。手抜きもしながら優しく介護を続けていくうちに、介護を始めて2年後に義父の口から初めて「ありがとう」の言葉が出てきました。この瞬間、つらい介護が感謝の介護に変わりました。

介護は自分の人生も大事にしながらやるものです。思いやりをお互いが表現することで、介護も明るく楽しい介護につながるんです。「アッハッハ」と笑える介護をしましょう。



## 感謝の気持ちが楽しい介護に

講演者 田辺 鶴瑛<sup>かくえい</sup>さん  
男女共同参画フォーラム(1月30日、シビックセンター)

# 学びのココロ

今月は、介護や教育、観光、地域づくりなど講演会やセミナーが多く開催されました。お話を直接聞くことは、知識を得るだけでなくやる気が出て、ココロも豊かになります。皆さんも機会を見つけて参加してみませんか！



### ② 子どもの関心を育てる親になろう

ベネッセコーポレーション 菅野俊篤さん



### ① 「健康な地域」をブランド化しよう

ノースビレッジウェルネス代表 藤代典子さん



### ④ 地域の安全は地域で守る必要がある

舟沢自主防災会 藤原守信さん



### ③ 自然から命の尊さを学んでほしい

絵本作家・エッセイスト 澤口たまみさん



日時 3月9日(水)

午後2時30分～

場所 二戸パークホテル

参加費 無料

内容 講演

①「食から見たより良く生きるヒント～山菜や雑穀に含まれる機能性物質の健康への有効利用」

講師：岩手大学農学部

木村 賢一 教授

②「農業を活かした地域振興のヒント～

地域資源『桑』の機能性を活かした地域振興とは」

講師：岩手大学農学部

鈴木 幸一 教授

問い合わせ先 市農林課 (内線 518)、商工観光課 ☎ 23-7210)

①岩手県北・青森県南県際交流・連携セミナー(2月6日、二戸パークホテル) ②二戸市教育振興集約集会(2月6日、シビックセンター) ③カシオペア環境講演会(2月11日、シビックセンター) ④県北☆市民活動フェスタ in 二戸(2月13日、シビックセンター)

## 人の動き

(平成23年1月末日現在)

人口 30,376人 (-44)  
 男 14,456人 (-25)  
 女 15,920人 (-19)  
 世帯数 11,682世帯 (-8)  
 出生 16人 (男8・女8)  
 死亡 44人 (男20・女24)  
 転入 33人  
 転出 49人

## 火災・救急 1月分

火災出動 2件 (2件)  
 救急出動 120件 (120件)

## 交通事故 1月分

人身事故 7件 (7件)  
 死者 0人 (0人)  
 負傷者 9人 (9件)  
 物損事故 45件 (45件)

## 3月の納税など

納め忘れがありましたら

速やかに納めましょう

休日夜間窓口 (市役所収納室)

▷休日窓口 3月27日(日)

午前8時30分～午後5時

▷夜間窓口 3月25日(金)～

3月31日(木) (土・日を除く)

午後7時まで

22年度市税滞納処分状況 1月分

( )は平成22年度累計

預金差し押さえ 14件 (76)

給与差し押さえ 0件 (5)

不動産差し押さえ 0件 (2)

生命保険差し押さえ 0件 (10)

その他債権差し押さえ 0件 (27)

動産差し押さえ 0件 (12)

搜索実施件数 0件 (22)

## 休日当番医

※広報発行後に当番医が変更になる場合があります。

当日の新聞などで確認してください。

【休日急患当番医】診療時間 午前9時～午後5時

3月13日 よこもり眼科クリニック (堀野) ☎ 22-2230

20日 千葉耳鼻咽喉科医院 (福岡) ☎ 23-2009

21日 小野寺クリニック (軽米町) ☎ 46-2822

27日 おりそ内科循環器クリニック (福岡) ☎ 22-2251

4月3日 浄法寺診療所 (浄法寺) ☎ 38-2021

【歯科当番医】診療時間 午前9時～正午

3月13日 関歯科医院 (浄法寺) ☎ 38-2937

20日 こしみず歯科クリニック (一戸町) ☎ 33-4618

21日 曾根歯科医院 (金田一) ☎ 27-3108

27日 窪島歯科医院 (福岡) ☎ 23-2425

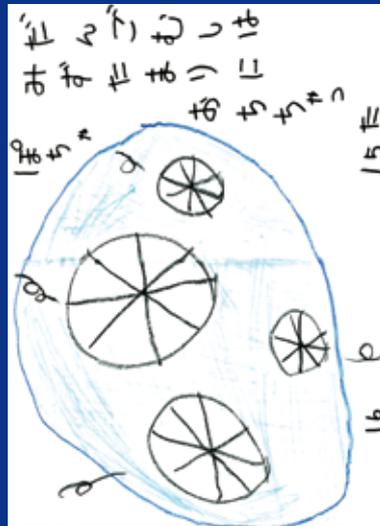
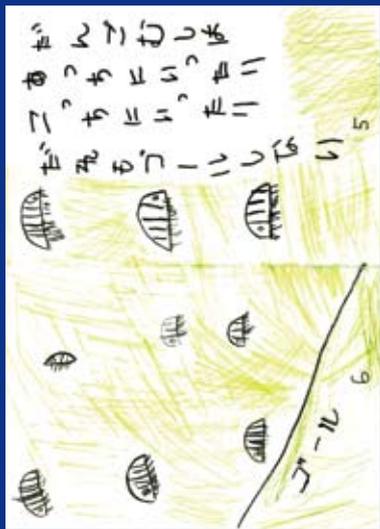
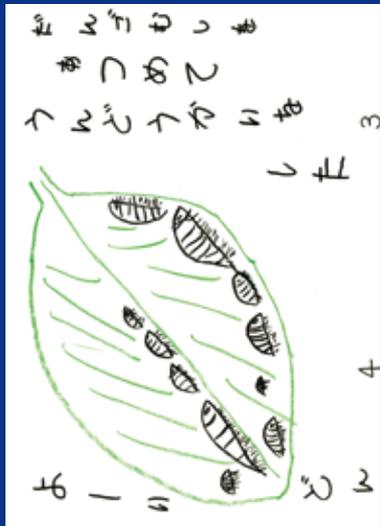
4月3日 三澤歯科医院 (福岡) ☎ 23-2445

3月になり春めいてきました。「春」と聞いただけで色々な意味でドキドキしますね▼長男、9日の高校受験は大丈夫か?▼小学校に入る3男、1人で学校から帰ってこれるのか?▼例年の6倍ともいわれるスギ花粉に耐えられるのか?▼また痛風の発作は来るのか?▼春物のスーツが果たして入るのか?▼悪いことをしてなくてもパトカーとすれ違ふときはなぜドキドキするのか?▼なぜラーメンより中華ごぼるは高いのか?▼広報4年生、果たして4月の異動はあるのか?▼東北新幹線「はやぶさ」が3月5日にデビューしますが、一足早く試乗してきました▼盛岡・青森間を1時間足らずで移動できるスピードに感心し、トンネルばっかりの車窓に「つかり」といった感じでした▼はやぶさには、飛行機でいえばファーストクラスに当たるグランクラスという座席がありますが、とても豪華でした▼いつか、ひと山当ててグランクラスで旅をしてみたいです

安

編集部の話

# 「いばらどんごむし」だんごむしは、わかの部最優秀賞



一条郁くん・沙織さん親子

第64回読書週間にあたり、岩手県読書推進運動協議会などが主催し開催された手づくり絵本・わかばの部で一条沙織さん（福岡・33歳）と郁くん（6歳）親子が制作した「だんごむしのうんどうか（？）」が最優秀賞を受賞しました。

郁くんが幼稚園の行き帰りによく見かけるだんごむし。走ったり、丸まったり、水たまりに落ちたりする様子を運動会に見立てテンポのよいユニークな作品に仕上げました。文章も郁くんが考え、ひらがなも上手に書けました。

また、成人の部では細川奈子さん（九戸村在住・堀野出身）が制作した「くるねこチックのいえさがし」が最優秀賞に輝きました。